



あなたはどのような人生を送りたいですか？

～自分を変え、欲しい現実を手に入れる方法～

あなたは自分を変えたいと思ったことはありますか？

もしあなたが今までに自分を変えようと色々な事に挑戦してきて、

変わったのはほんの一時期だけのもので、

気が付いたら元の自分に戻っている...

こんな経験を繰り返したことはありませんか？



もしそうであるなら、なぜこのような事が起こるのか？原理を説明します。



リンゴの木が成っていると想像してください。

そしてあなたは、この木にオレンジの実を付けようと思っています。

リンゴをもぎ取ってオレンジの実をくっつけるとどうでしょう？



確かに一見変わったように見え、オレンジに変わりますよね。

一時的に変わりましたが、想像のつくように、

次にその木から実るものは「リンゴ」です。

もう一度オレンジの実をつけるには同じ作業をしなくてはなりません。

多くの人が自分を変えようとする時に、このような事をしています。

結果、一時的に変わったようには思いますが、気がつくと元の自分に戻っている、

という事が起こります。

リンゴに当てはめるとわかりやすいですね？

当然この問題を解決するには、

リンゴやオレンジの実の部分ではなく、

木の部分を変えなければいけないという事は誰でもわかりますが、

これは原理を知っているからできることです。

多くの人は自分が「リンゴ」だと思って生きています。

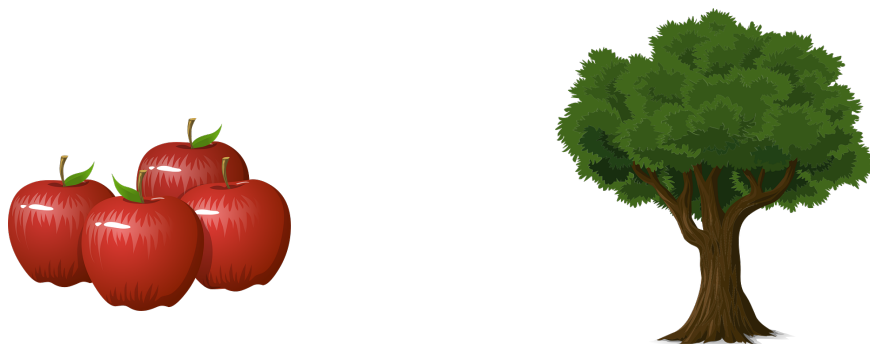
自分の本体が木であることに気づいていません。

その結果、自分を変えるために「オレンジ」にすり替えるという方法しか思いつきません。

**あなた自身を変えたければ、あなたは木の存在を知る事が大切ですよね？**

これを人間に当てはめると、

「リンゴが顕在意識で、木が潜在意識である」ということです。



あなた自身が自分をリンゴとして認識しているか？木の存在に気づくか？で大きく変わります。

あなた自身がオレンジの木になるならば、自然とオレンジの実が実ります。

ブドウの木になれば、自然とブドウの実が実るということです。

ここで最も大切なことをお伝えします！

これまでは「リンゴ」や「オレンジ」を欲しい現実として例にあげましたが、

**あなたはこの世で唯一無二の存在であり、あなたが実らせたい現実はあなたにしかないという事です。**

あなたが本当に実らせたい現実はあなた一人にしか想像できないものです。

それではここで、1つのワークをやってみましょう！

まずは紙とペンを用意してください。

次の項目で、**あなたが欲しい「現実を手に入れた時の状態」**を書いてください。

遠慮はいりません、本当に叶えたい現実を書いてください。

それでは始めましょう。

欲しい現実が手に入っているところを想像してください…

- 1 「どんな場所で、どんな家に住んでいるでしょうか？」
- 2 「誰と住んでいるでしょうか？」
- 3 「どんな車（乗り物）に乗っているでしょうか？」
- 4 「どんな仕事をしているでしょうか？」
- 5 「お金はいくら持っているでしょうか？」
- 6 「仲の良い友人、仲間は何人くらいいるでしょうか？」
- 7 「ペットは飼っているでしょうか？何を何匹飼っているでしょうか？」
- 8 「どのような趣味・楽しみを持っているでしょうか？」
- 9 「どのような容姿・スタイルで、どのような服を着ているでしょうか？」
- 10 「1日の時間をどのように使っているでしょうか？」

以上の10項目について、将来手に入れたたい状態を好きなように書いてください。

どうですか？

書けましたか？

その紙をしっかりと見てください。

あなたと全く同じことを書く人はいるでしょうか？

…いいえ、いません。

これが、あなたが唯一無二の存在である証拠です。

**あなたと同じ人は誰ひとりとして存在しません。**

**あなた自身が、それらの実（お金、時間、家、友人など）を实らせる「木」になってください。**

順番を間違えてはいけません。

先に「実」を求めるのではなく「木」になることが重要です。

これが潜在意識から見た、欲しい現実を手に入れる順番です。

あなたが「木」になる事で今まで分からなかった世界が分かってきます。

- ・なぜ物事が上手くいかないのかが分かる
- ・自分がどのような人生を作っているのかが分かる
- ・思い通りの自分に変わるとはどういう事かがわかる

**あなた自身がその「木」に変われば結果的に望む人生を送れるようになります。**

ぜひ、あなたが実らせたいモノ（人生）の木になって、あなたにしか創れない人生を楽しんで下さい。